

わたしの 妊娠報告書

記載日 R5 年 9月 27日

おめでた宣言日	年	月
年齢 (28) 歳 平成(令和)元年 (8) 月 結婚		
私は (体外受精)	で妊娠しました。	

不妊治療歴
(3) 年 () ヶ月
他院での治療歴
なし (あり→内容 (タイミング法、人工授精))
ASKAでの治療歴
一般不妊治療
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精 (?) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精 (?) 回
生殖補助医療
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (?) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 頭微授精 (?) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

仕事のストレスでうつ病になり、休職したこと
(職場)

→ ストレスの源からはなれる大切さを感じた。

妊娠の3ヶ月前から鍼灸院へ行っていた。
院長の言葉を信じること。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話

治療内容

SNS(ソーシャルメディア)に依存しないようにした。

院長先生の言葉(ばっさり言ひ捨てる)を
信用して、正解だった。

その他(通院・治療費・家族など)

通院の行き帰りがストレスだったが、
主人の送り迎えで解決!

治療中の方へのアドバイス

あきらめないこと。

あまり妊娠にこだわらず、流れ作業になり
感情が陰性でもゆさぶられることがないように
頃に、うまくいきました。気にしきれないで、夫婦二人
の時間や生活を楽しもうとすることが、大切かも…
(私は、犬を飼いたいと夢中になってしまって)

スタッフへのご意見など

院長先生→淡々としており、安心感と頼りがいがあった。
メガネの若・男性の先生→一緒に考え、懇しみ励まして
院長先生とメガネの男性の先生が、ずっとそのままです。くたさった。
タイプがちがう二人でいいです。

記録・憶力が病気でおちた私に、寄り添って丁寧に指導して下さった
看護師さん、会での方にも感謝しております……

「
より希望を
持たせたい人

院長先生が、ずっと元気で、長生きしてくれますように…。

又、次もよろしくお願ひします。

おかれ様に会えて…。